

Market Watching

発表日: 2020年10月5日(月)

トランプ大統領新型コロナ感染の影響(マーケットウィークリー)

～選挙への影響大だが、早期回復なら体力面の強さをアピールする可能性も～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
9月28日(月)	—				
9月29日(火)	日本: 都区部消費者物価指数(9月)・総合	+0.2%	▲0.1%	+0.3%	前年比
	・除生鮮食品	▲0.2%	▲0.3%	▲0.3%	前年比
	米国: S&Pコアインフラケースシラー住宅価格指数・20都市(7月)	+4.0%	+3.6%	+3.5%	前年比
	米国: 消費者信頼感指数(9月)	101.8	90.0	84.8	ポイント
9月30日(水)	日本: 商業動態統計・小売業販売額(8月)	▲1.9%	▲3.2%	▲2.9%	前年比
	日本: 鉱工業生産指数(8月)	+1.7%	+1.5%	+8.7%	前月比
	日本: 住宅着工戸数(8月)	81.9	81.7	82.8	万戸
	中国: PMI製造業景気指数(9月)	51.5	51.5	51.0	ポイント
	中国: 財新PMI製造業景気指数(9月)	53.0	53.0	53.1	ポイント
	ドイツ: 失業率(9月)	6.3%	6.4%	6.4%	
	米国: ADP雇用統計(9月)	+749	+625	+428	前月差、千人
	米国: 実質GDP確定値(4-6月期)	▲31.4%	▲31.6%	▲31.7%	前期比年率
	米国: シカゴ地区PMI(9月)	62.4	52.0	51.2	ポイント
10月1日(木)	日本: 日銀短観(9月)・大企業製造業業況判断 先行き	▲27	▲22	▲34	DI
	先行き	▲17	▲16	▲27	DI
	・大企業非製造業業況判断 先行き	▲12	▲9	▲17	DI
	先行き	▲11	▲7	▲14	DI
	日本: 新車販売台数(9月)・乗用車	▲16.0%	—	▲16.1%	前年比
	フィリピン: 金融政策決定会合	2.25%	2.25%	2.25%	翌日物リバースポ金利
	ユーロ: 失業率(8月)	8.1%	8.1%	7.9%	
	米国: 個人所得支出統計(8月)・実質個人消費	+0.7%	+0.5%	+1.6%	前月比
	・PCEコアフレータ	+1.4%	+1.2%	+1.0%	前年比
	米国: 新規失業保険申請件数(9/26終了週)	837	850	870	千件
	米国: ISM製造業景気指数(9月)	55.4	55.5	56.0	ポイント
	米国: 自動車販売台数(9月)	1,634	1,560	1,520	万台
10月2日(金)	日本: 労働力調査・失業率(8月)	3.0%	3.0%	2.9%	
	日本: 一般職業紹介状況・有効求人倍率(8月)	1.04倍	1.05倍	1.08倍	
	日本: 消費動向調査・消費者態度指数(9月)	32.7	31.4	29.3	ポイント
	ユーロ: 消費者物価指数速報値(9月)・総合	▲0.3%	▲0.2%	▲0.2%	前年比
	・コア	+0.2%	+0.4%	+0.4%	前年比
	米国: 雇用統計(9月)・非農業就業者数	+661	+900	+1,371	前月差、千人
	・失業率	7.9%	8.2%	8.4%	
	・時間あたり賃金	+4.7%	+4.8%	+4.7%	前年比
10月3日(土)	—				
10月4日(日)	—				

主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	0.701	+4.6	▲0.4	▲134.9	0.134	0.143	0.484
日本	0.020	+1.0	▲2.0	+18.0	0.021	0.021	-0.005
ドイツ	-0.536	▲0.7	▲6.3	+1.0	-0.490	-0.473	-0.437
豪州	0.832	+3.4	▲10.1	▲13.2	0.874	0.880	0.935
株価							
NYダウ	27682.81	+1.9	▲4.9	+6.2	27779	27152	26217
日経平均	23029.90	▲0.8	▲0.9	+5.7	23289	22862	21876
ユーロSTOXX50	3190.93	+1.7	▲4.4	▲6.5	3256	3284	3246
上海総合	3218.05	▲0.0	▲5.5	+10.8	3287	3282	3048
為替相場							
ドル/円	105.30	▲0.3	▲0.8	▲1.7	105.60	106.21	107.54
ユーロ/円	123.39	+0.4	▲2.0	+5.0	124.49	123.74	120.95
豪ドル/円	75.41	+1.6	▲3.2	+4.9	76.29	75.69	72.86
ユーロ/ドル	1.1716	+0.7	▲1.2	+6.9	1.179	1.165	1.125
商品市況							
WTI	37.05	▲8.0	▲10.7	▲29.6	39.61	40.67	38.67
金	1900.2	+2.3	▲1.7	+26.6	1922	1897	1738

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (9/26~10/2) の金融市場は、米国での追加景気対策に関する与野党間での合意に向けた調整が進んでいるとの期待が支えとなって、株式市場では底堅い展開が続いたが、週末にトランプ米大統領のコロナ感染の報を受け、不安定さを増す形で越週した。日本では、東証のシステムトラブルによって10/1の取引が停止される事態に見舞われたが、翌日の株価には大きな影響は及ばなかった。

今週のマーケットは、トランプ米大統領の病状に市場の注目が集まる。ホワイトハウス内で複数の感染者が発生しており、病状が回復したとしても大統領選への影響が懸念される。一連の問題で、米国内での支持率がどのように変化するかにも注目が集まる。トランプ大統領のコロナ感染は大統領選挙に不利な要因になるとされているが、順調に回復した場合は体力面での強さをアピールすることに繋がる可能性もある。週内には、前週の大統領候補によるTV討論会に続き、副大統領候補によるTV討論会が行われる。トランプ-バイデン両候補による討論は“史上最悪”と揶揄されるなど内容的には余り見るべきものはなかっただけに、ペンス-ハリス両副大統領候補のTV討論会では、実務的な部分に期待が集まろう。もっとも、ハリス民主党副大統領候補は経済政策については明確な主張は見られなかったと言われており、新味のある話は出てこない可能性がある。また、大統領候補として民主党予備選挙を戦ってきた中で、バイデン候補と対立してきた部分 (人種問題など) を、ペンス共和党副大統領候補が浮かび上がらせる可能性もある。いずれにしても、今週のマーケットはトランプ大統領の病状をにらみながらの、やや不安定な展開が続こう。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

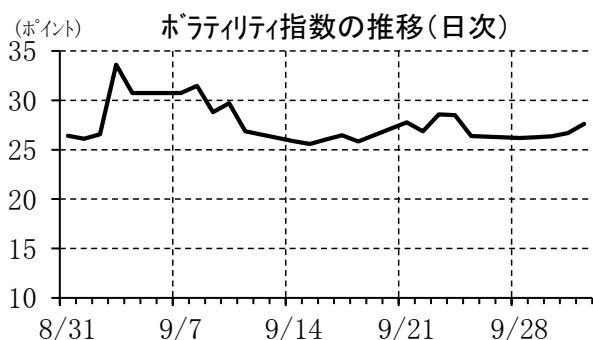
発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
10月5日(月)	—				
10月6日(火)	ユーロ：小売売上高(8月) 米国：ISM非製造業景気指数(9月)	★★ ★★★★	+2.5% 56.3	▲1.3% 56.9	前月比 ポイント
10月7日(水)	日本：景気動向指数(8月)・CI一致指数 ・CI先行指数 豪州：金融政策委員会 米国：貿易収支(8月)	★	+2.1pt +1.1pt 0.25% ▲650	+3.9pt +2.9pt 0.25% ▲636	前月差 前月差 RBA政策金利誘導目標 億ドル
10月8日(木)	日本：国際収支統計(8月)・経常収支 日本：景気ウォッチャー調査(9月)・先行き判断DI 米国：新規失業保険申請件数(10/3終了週)	★★ ★★★★	+20,600 44.0 820	+14,683 42.4 837	億円、原数値 千件
10月9日(金)	日本：毎月勤労統計(8月)・現金給与総額 日本：家計調査(8月)・全世帯実質消費支出 英国：鉱工業生産(8月)	★ ★★ ★	▲1.2% ▲6.9% +2.6%	▲1.3% ▲7.6% +5.2%	前年比 前年比 前月比
10月10日(土)	—				
10月11日(日)	—				

(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

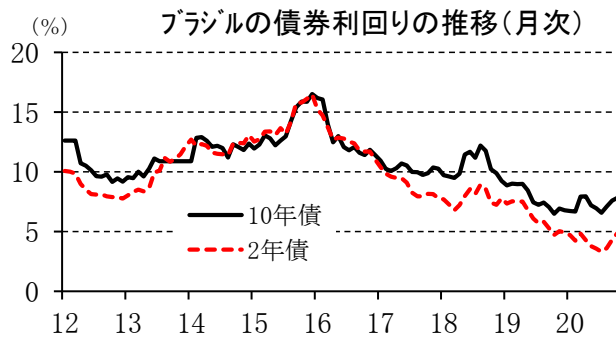
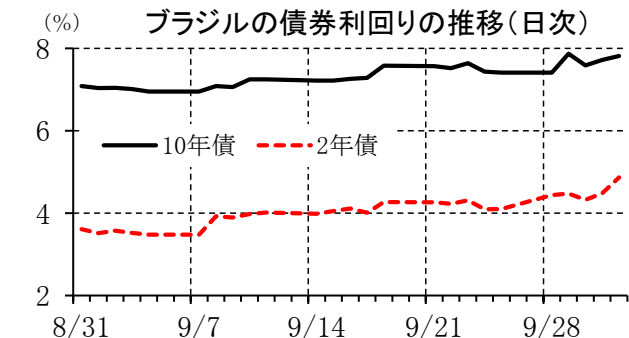
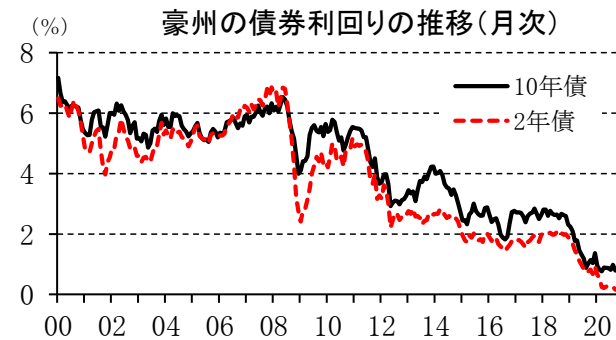
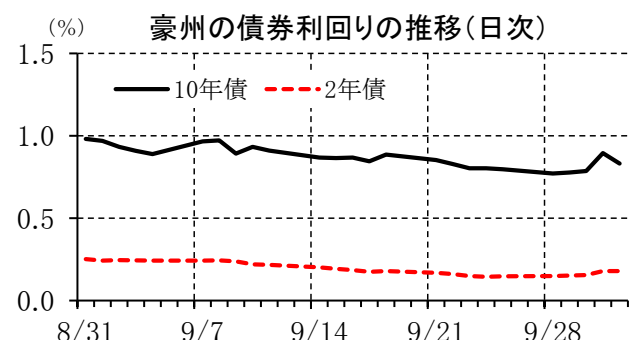
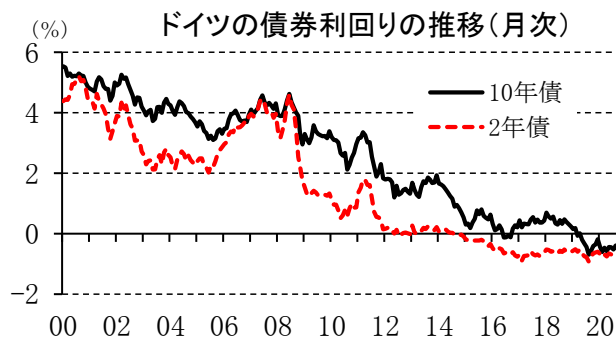
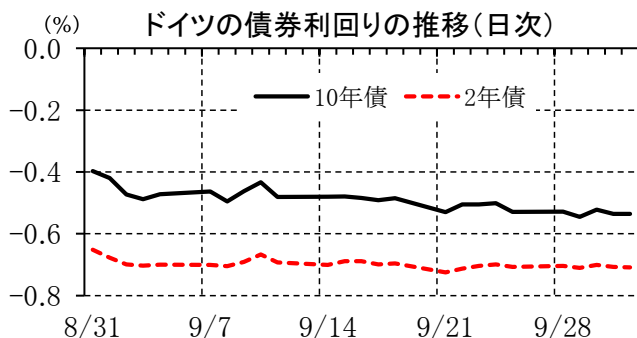
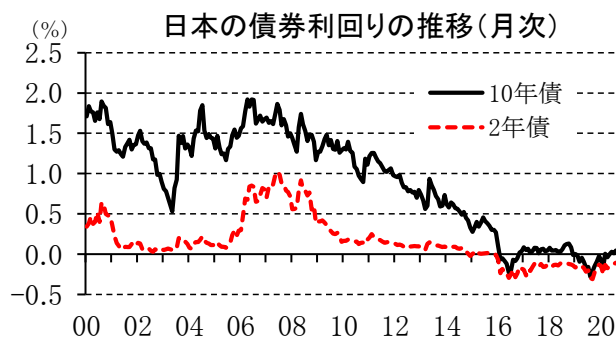
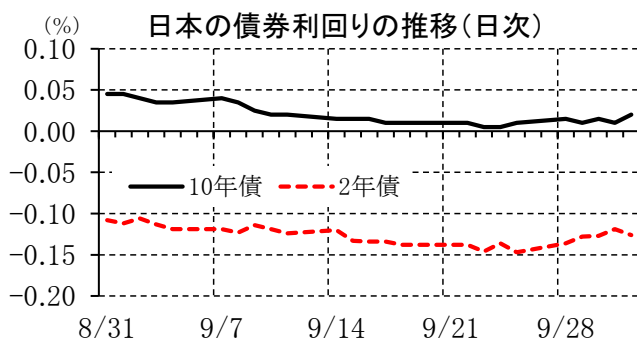
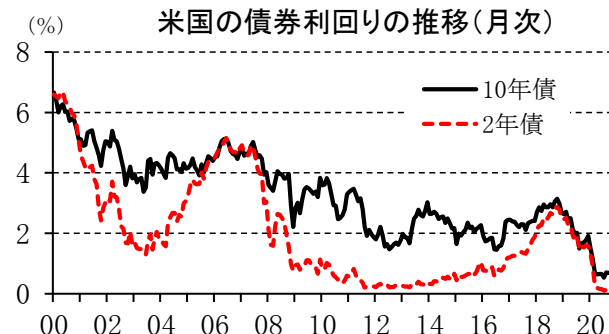
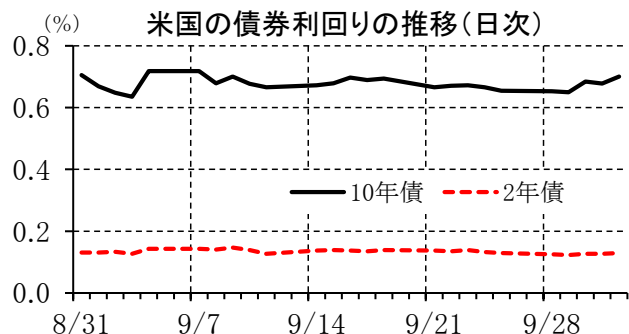
その他の注目イベント・材料

発表日	イベント	注目度	備考
10月5日(月)	中国祝日(10/1~10/8) ユーロ：経済財務相会合		
10月6日(火)	EU：経済財務相理事会 ユーロ：ラガルト ECB総裁講演 ユーロ：レーンECB理事講演 米国：パウエルFRB議長講演	★★★★ ★ ★★★★	
10月7日(水)	米国：FOMC議事録(9月分) 米国：NY連銀総裁講演 ユーロ：ラガルト ECB総裁講演 米国：副大統領候補討論会	★★★★ ★ ★★★★ ★★★★	
10月8日(木)	日本：日銀支店長会議 ユーロ：シュナベル ECB理事講演 ユーロ：デギントス ECB副総裁講演	★ ★	
10月9日(金)	—		
10月10日(土)	—		
10月11日(日)	—		

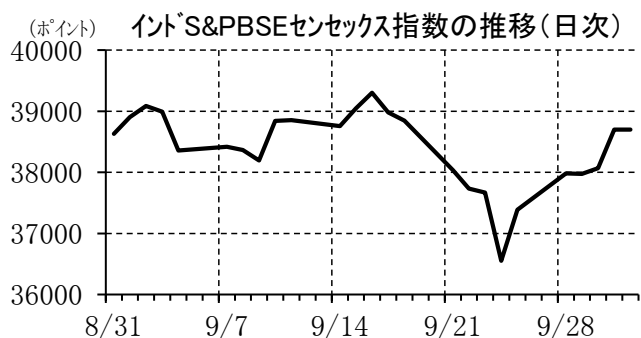
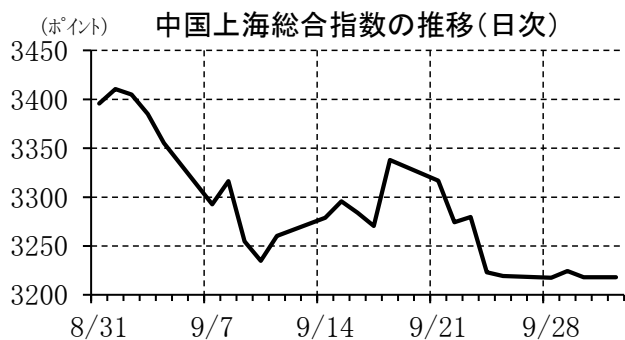
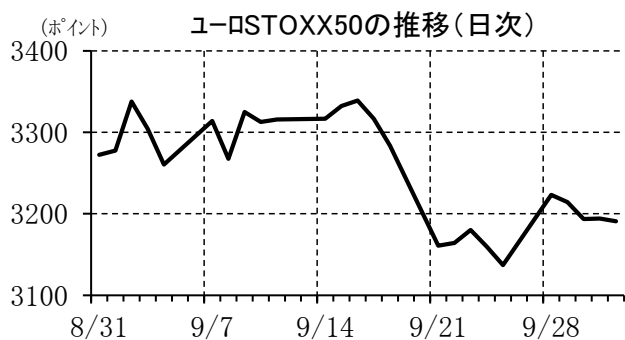
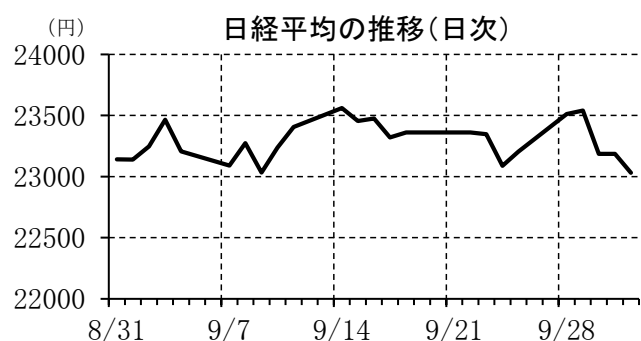
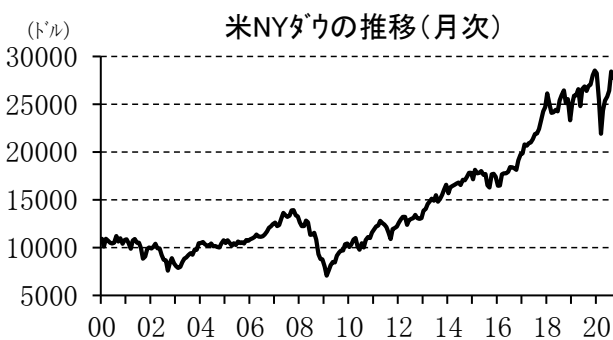
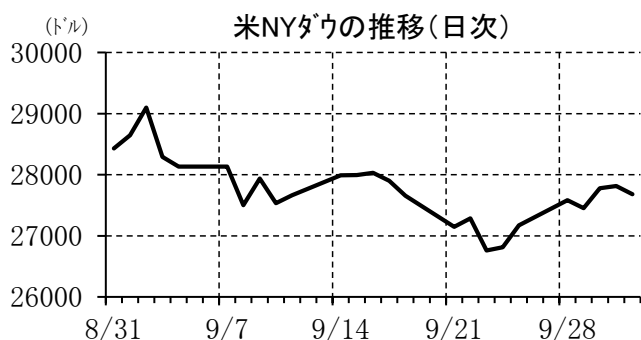
(注) 各種報道等による。注目度は筆者。



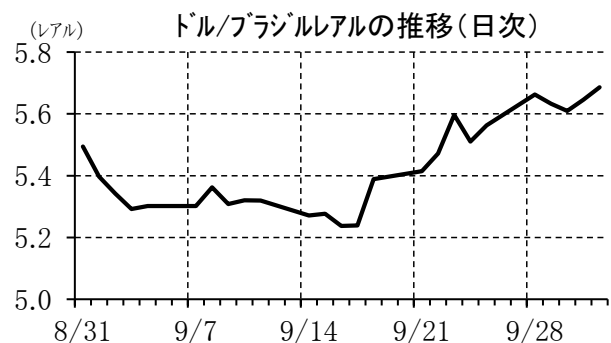
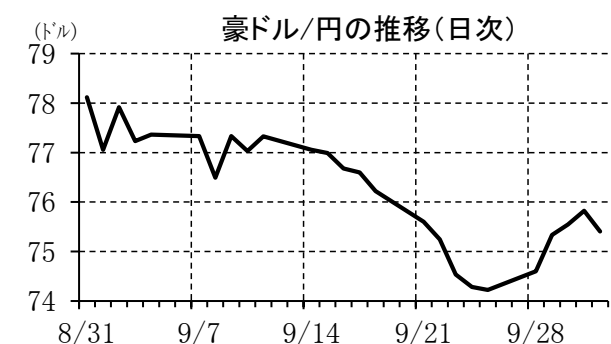
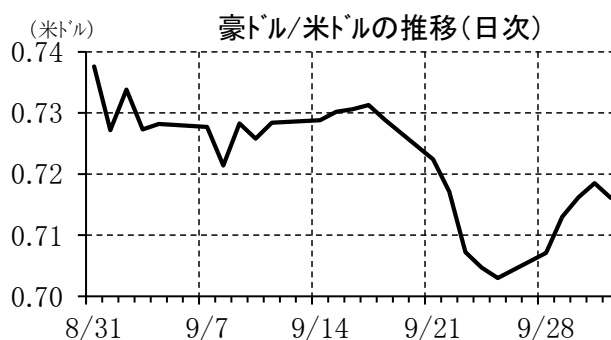
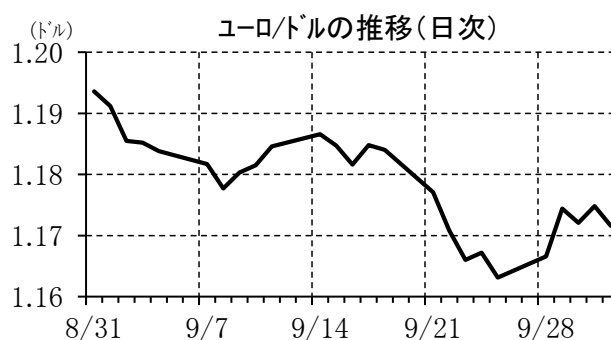
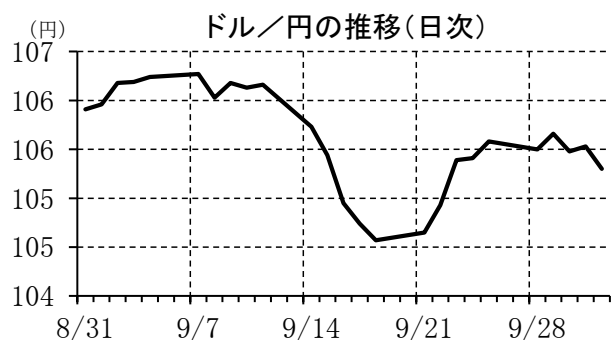
【債券利回り】



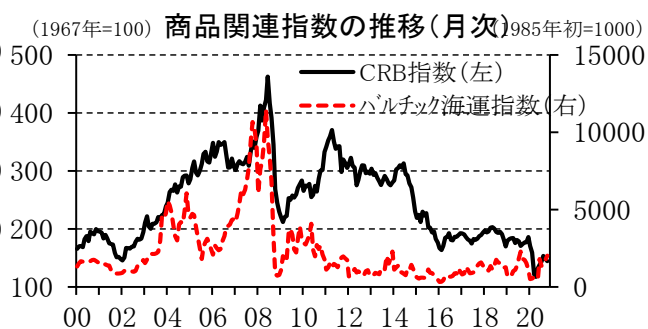
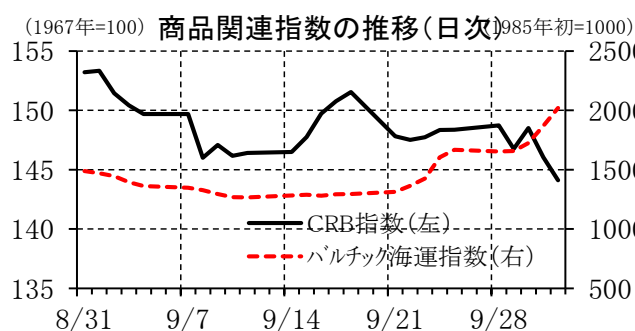
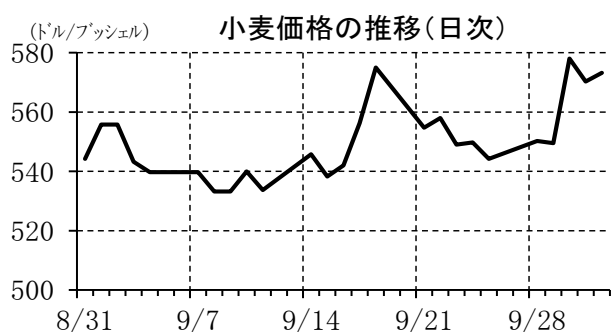
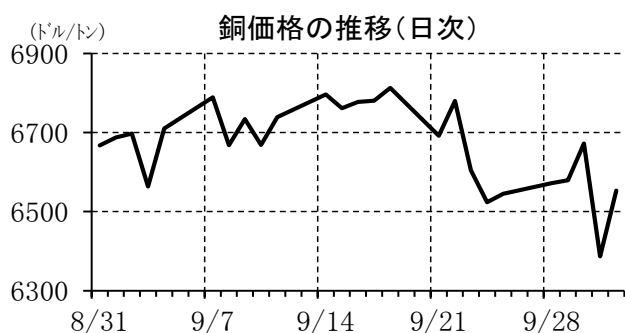
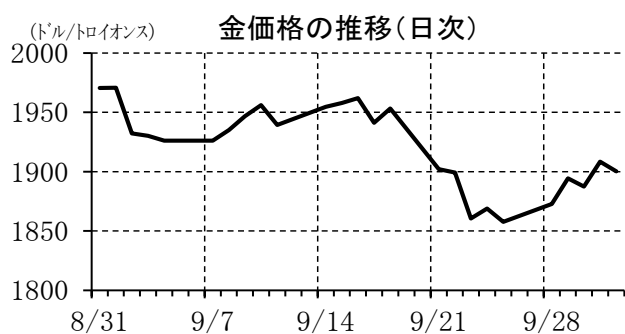
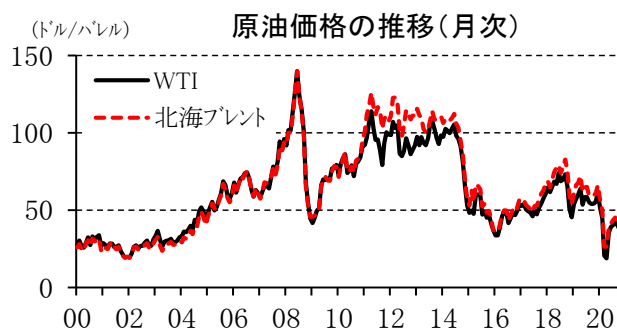
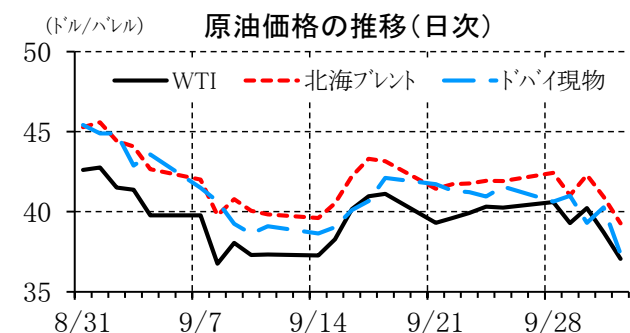
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。